

手数料欄

一括請求払い

現金払い

請求先:

軽微な計画変更届

建築基準法施行規則第3条の2に規定する軽微な変更をするため、一般財団法人神奈川県建築安全協会確認検査業務規程第27条第1項の規定に基づき次のとおり届出ます。この変更届及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

一般財団法人 神奈川県建築安全協会 様

令和 6 年 7 月 9 日

届出者氏名 株式会社エルグ設計事務所 一級建築士事務所 加藤 昇

設計者氏名 リストホームズ株式会社 一級建築士事務所 荒田 康泰

1. 軽微な変更をする建築物等の確認			
確認済証番号	第 24 KAK 建確 00571 号		
確認済証交付年月日	平成・令和 6 年 5 月 24 日		
確認済証交付者	一般財団法人 神奈川県建築安全協会		
建築基準関係規定に係る許可等の有無	<input type="checkbox"/> あり (法・条例第 条) <input checked="" type="checkbox"/> なし		
許可変更手続の状況*5	<input type="checkbox"/> 変更手続済 <input type="checkbox"/> 手続不要 (行政庁に確認済)		
2. 軽微な変更の概要*3 *4	1・2・PH階 開口部の位置及び大きさの変更と増減 2階平面図・立面図 袖壁追加、けらば出幅変更、ルーフバルコニー壁変更		
3. 変更された設計図書	<input type="checkbox"/> 確認申請書 面 <input type="checkbox"/> 敷地求積図 <input type="checkbox"/> 面積表 <input checked="" type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> 仕上表 <input checked="" type="checkbox"/> 平面図 <input checked="" type="checkbox"/> 立面・断面図 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/> 構造計算書 <input type="checkbox"/> 構造図 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
4. 規則第3条の2第1項における建築物の変更区分 (建築設備及び工作物の変更の場合は2欄に記入)	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/>第1号 (道路幅員及び接道長さ) <input type="checkbox"/>第2号 (敷地面積の増加) <input type="checkbox"/>第3号 (建築物の高さの減少) <input type="checkbox"/>第4号 (階数の減少) <input type="checkbox"/>第5号 (建築面積の減少) <input type="checkbox"/>第6号 (床面積の減少) <input type="checkbox"/>第7号 (類似の用途間) <input type="checkbox"/>第8号 (構造耐力上主要な部分の基礎杭、間柱・小ばり等の位置) <input type="checkbox"/>第9号 (構造耐力上主要な部分の材料又は構造) <input checked="" type="checkbox"/>第10号 (構造耐力上主要な部分以外の屋根ふき材・内装材等の材料若しくは構造又は位置) </td> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/>第11号 (構造耐力上主要な部分以外の天井の材料若しくは構造又は位置) <input type="checkbox"/>第12号 (第9号~11号に該当するものの以外の表に掲げる材料又は構造) <input type="checkbox"/>第13号 (井戸の位置) <input checked="" type="checkbox"/>第14号 (開口部の位置及び大きさ) <input type="checkbox"/>第15号 (建築設備の材料、位置又は能力) <input type="checkbox"/>第16号 (建築基準関係規定に関する変更で建築基準法令に係る変更を伴わないもの) <input checked="" type="checkbox"/>その他 </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 第1号 (道路幅員及び接道長さ) <input type="checkbox"/> 第2号 (敷地面積の増加) <input type="checkbox"/> 第3号 (建築物の高さの減少) <input type="checkbox"/> 第4号 (階数の減少) <input type="checkbox"/> 第5号 (建築面積の減少) <input type="checkbox"/> 第6号 (床面積の減少) <input type="checkbox"/> 第7号 (類似の用途間) <input type="checkbox"/> 第8号 (構造耐力上主要な部分の基礎杭、間柱・小ばり等の位置) <input type="checkbox"/> 第9号 (構造耐力上主要な部分の材料又は構造) <input checked="" type="checkbox"/> 第10号 (構造耐力上主要な部分以外の屋根ふき材・内装材等の材料若しくは構造又は位置)	<input type="checkbox"/> 第11号 (構造耐力上主要な部分以外の天井の材料若しくは構造又は位置) <input type="checkbox"/> 第12号 (第9号~11号に該当するものの以外の表に掲げる材料又は構造) <input type="checkbox"/> 第13号 (井戸の位置) <input checked="" type="checkbox"/> 第14号 (開口部の位置及び大きさ) <input type="checkbox"/> 第15号 (建築設備の材料、位置又は能力) <input type="checkbox"/> 第16号 (建築基準関係規定に関する変更で建築基準法令に係る変更を伴わないもの) <input checked="" type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 第1号 (道路幅員及び接道長さ) <input type="checkbox"/> 第2号 (敷地面積の増加) <input type="checkbox"/> 第3号 (建築物の高さの減少) <input type="checkbox"/> 第4号 (階数の減少) <input type="checkbox"/> 第5号 (建築面積の減少) <input type="checkbox"/> 第6号 (床面積の減少) <input type="checkbox"/> 第7号 (類似の用途間) <input type="checkbox"/> 第8号 (構造耐力上主要な部分の基礎杭、間柱・小ばり等の位置) <input type="checkbox"/> 第9号 (構造耐力上主要な部分の材料又は構造) <input checked="" type="checkbox"/> 第10号 (構造耐力上主要な部分以外の屋根ふき材・内装材等の材料若しくは構造又は位置)	<input type="checkbox"/> 第11号 (構造耐力上主要な部分以外の天井の材料若しくは構造又は位置) <input type="checkbox"/> 第12号 (第9号~11号に該当するものの以外の表に掲げる材料又は構造) <input type="checkbox"/> 第13号 (井戸の位置) <input checked="" type="checkbox"/> 第14号 (開口部の位置及び大きさ) <input type="checkbox"/> 第15号 (建築設備の材料、位置又は能力) <input type="checkbox"/> 第16号 (建築基準関係規定に関する変更で建築基準法令に係る変更を伴わないもの) <input checked="" type="checkbox"/> その他		

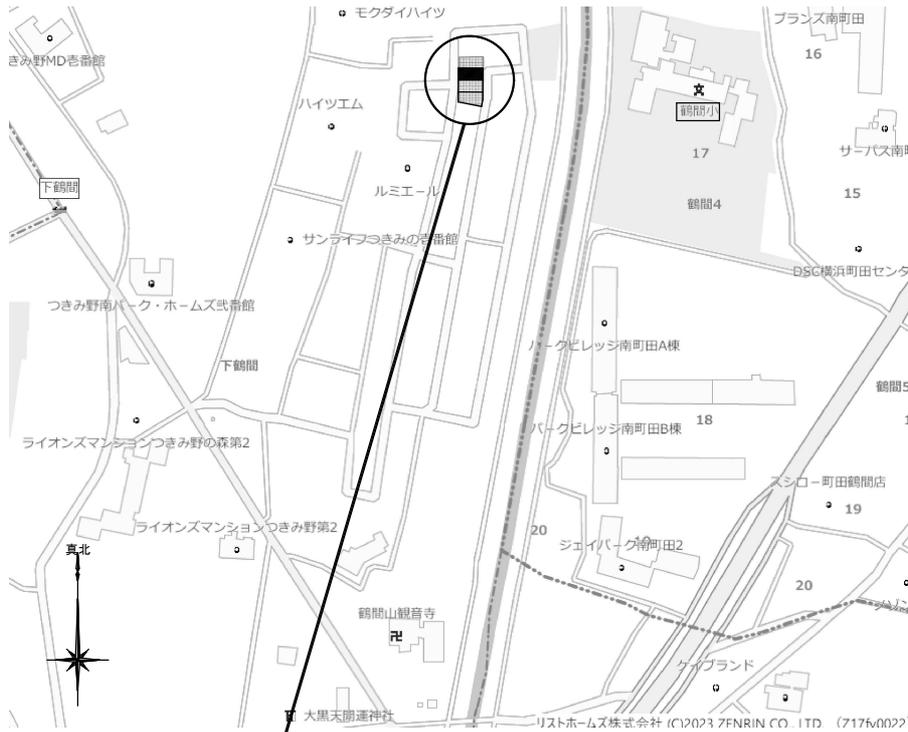
協会担当者

(備考)

- 1 代理者が届出を行う場合は、委任状を添付してください。
- 2 この届は、2通提出してください。
- *3 変更部分が判断できるような図書等を添えて提出してください。
- *4 配置図に変更がある場合は、建築計画概要書第三面も提出してください(第二面の記載事項に変更がある場合は、第二面も必要です)。
- *5 許可認定に係る変更の許可・届出等の写し又は調整結果記録を添えてください。

受付欄

建築計画概要書 (第三面)



神奈川県大和市下鶴間字乙三号6011-9の一部

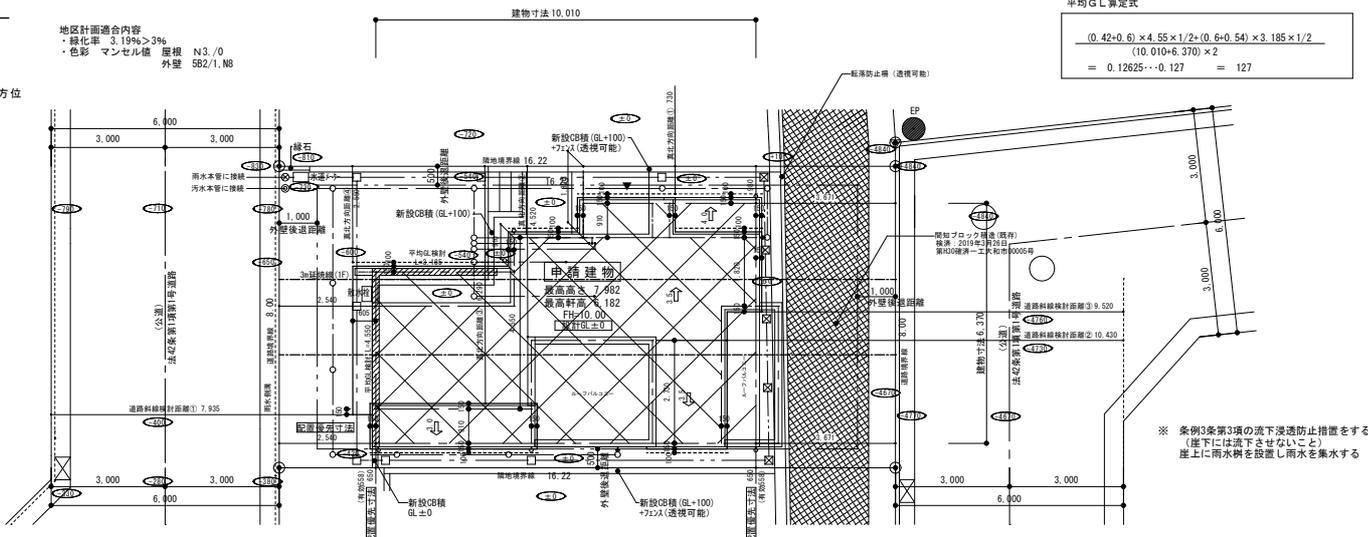
配置図 1/200



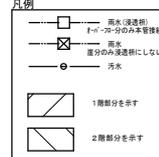
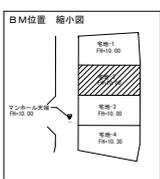
地区計画適合内容
 ・緑化率 3.19% > 3%
 ・色彩 マンセル値 屋根 N3./0
 外壁 5B2/1.N8

平均GL算定式

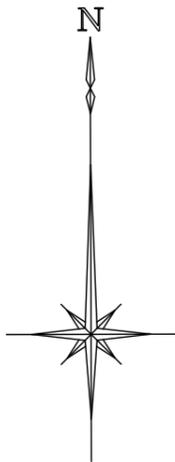
$$\frac{(0.42 \times 0.6) \times 4.55 \times 1/2 + (0.6 \times 0.54) \times 3.185 \times 1/2}{(10.010 + 6.370) \times 2} = 0.12625 \dots 0.127 = 127$$



※ 条例3条第3項の浸透防止措置をする
 (崖下には流下させないこと)
 崖上に雨水斜を設置し雨水を集水する



- ※ 2階は全て基礎のおそれのある部分
- ※ 境界杭 (コンクリート杭)
- ▲ 主要な出入口
- ※ 主要な出入口から道路まで敷地内通路 有効900以上確保 平均GL算定: あり
- ※ 水道法16条に適合とする
- ※ 下水道法10条1項に適合とする
- ※ 方丈事業法162条に適合とする
- ※ 既存擁壁は宅地造成時施工、又は、計画時施工。安全性を確保、支保しないものとする
- ※ 土留は、2段以下はOB、3段以上は全て型枠OPとする
- ※ 北側斜線: 支保なし
- ※ 道路斜線: 支保なし
- ※ 敷地面積のみメートル(m)表記とする



<p>○北側斜線 チェック①</p> <p>許容高 5,000+730×12.5/10=5,912.5</p> <p>樋先高 6,055+100-(910+150+100)×3.5/10+127=5,876</p> <p>余裕 36.5</p>	<p>○北側斜線 チェック②</p> <p>許容高 5,000+4,520×12.5/10=10,650</p> <p>樋先高 6,055+1,800+127=7,982</p> <p>余裕 2,668</p>	<p>○北側斜線 チェック③</p> <p>許容高 5,000+6,290×12.5/10=12,862.5</p> <p>樋先高 6,055+2,450+105+100+(910+150)×3.0/10+127=9,155</p> <p>余裕 3,707.5</p>	<p>○北側斜線 チェック④</p> <p>許容高 5,000+2,550×12.5/10=8,187.5</p> <p>樋先高 6,055+100+(910-150-100)×3.5/10+127=6,513</p> <p>余裕 1,674.5</p>
--	---	--	---

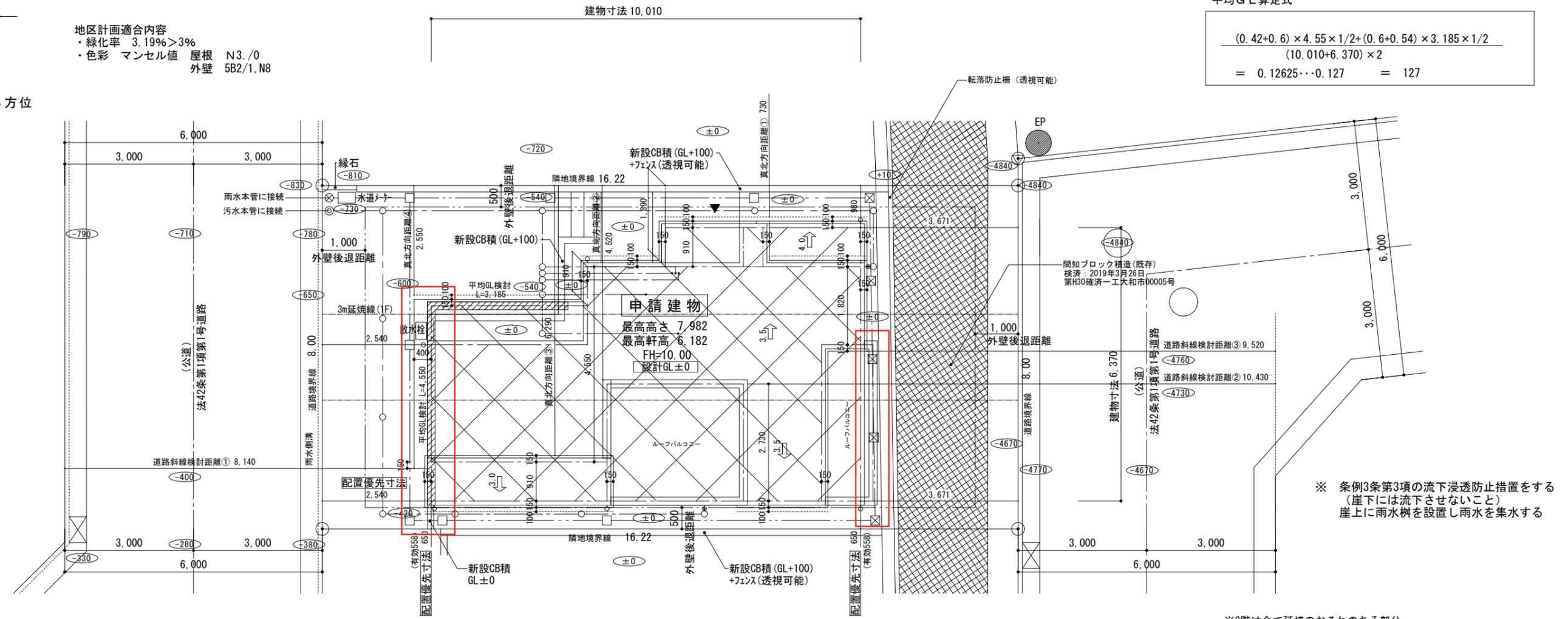
<p>○道路斜線 チェック①</p> <p>許容高 8,140×12.5/10=10,175</p> <p>仕上高 6,055+100+(4,550+150)×3.5/10+400=8,200</p> <p>余裕 1,975</p>	<p>○道路斜線 チェック②</p> <p>許容高 10,430×12.5/10=13,037.5</p> <p>仕上高 6,055+100+2,730×3.5/10+4,730=11,840.5</p> <p>余裕 1,197</p>	<p>○道路斜線 チェック③</p> <p>許容高 9,520×12.5/10=11,900</p> <p>仕上高 6,055+100+(1,820+150)×3.5/10+4,760=11,604.5</p> <p>余裕 295.5</p>
--	--	---

地区計画適合内容

- ・緑化率 3.19% > 3%
- ・色彩 マンセル値 屋根 N3./0 外壁 5B2/1, N8

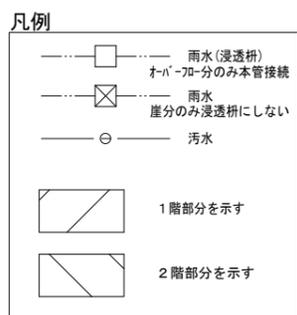
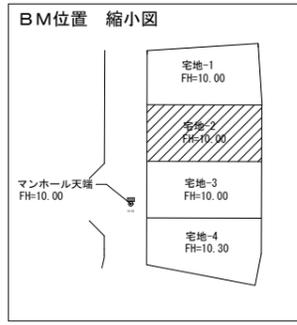
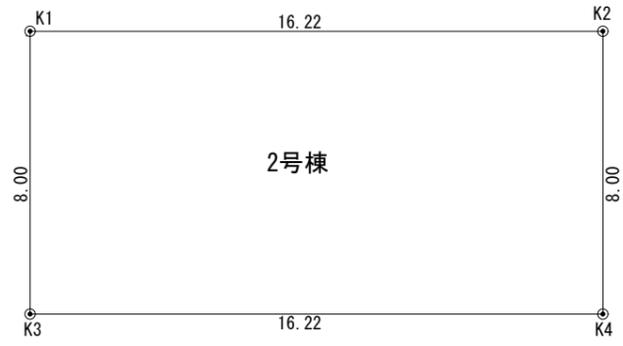
平均GL算定式

$$\frac{(0.42+0.6) \times 4.55 \times 1/2 + (0.6+0.54) \times 3.185 \times 1/2}{(10.010+6.370) \times 2} = 0.12625 \dots 0.127 = 127$$

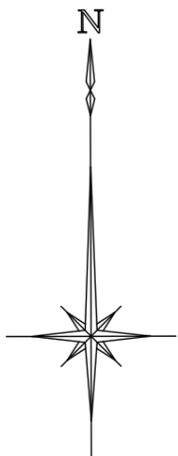


※ 条例3条第3項の流下浸透防止措置をする
(崖下には流下させないこと)
崖上に雨水枡を設置し雨水を集水する

地番	2号棟				
点名	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$	
K1	-54805.412	-33197.817	-7.952	263989.040784	
K3	-54813.412	-33197.841	-8.048	267176.224368	
K4	-54813.460	-33181.619	7.952	-263860.234288	
K2	-54805.460	-33181.596	8.048	-267045.484608	
			倍面積	259.546256	m ²
			面積	129.7731280	m ²
			地積	129.77	m ²



- ※2階は全て延焼のおそれのある部分
- ※境界杭 (コンクリート杭)
- ▲ : 主要な出入口
- ※ 主要な出入口から道路まで敷地内通路 有効900以上確保
- ※ 平均GL算定 : あり
- ※ 水道法16条に適合とする
- ※ 下水道法10条1項に適合とする
- ※ ガス事業法162条に適合とする
- ※ 既存擁壁は宅地造成時施工、又は、計画時施工。安全性を確認、支障ないものとする。
- ※ 土留は、2段以下はCB、3段以上は全て型枠CPとする
- ※ 北側斜線 : 支障なし
- ※ 道路斜線 : 支障なし
- ※ 敷地周長のみメートル(m)表記とする



太陽観測による方位

○北側斜線 チェック①
許容高 5,000+730×12.5/10=5,912.5
樋先高 6,055+100-(910+150+100)×3.5/10+127=5,876
余裕 36.5

○北側斜線 チェック②
許容高 5,000+4,520×12.5/10=10,650
樋先高 6,055+1,800+127=7,982
余裕 2,668

○北側斜線 チェック③
許容高 5,000+6,290×12.5/10=12,862.5
樋先高 6,055+2,450+105+100+(910+150)×3.0/10+127=9,155
余裕 3,707.5

○北側斜線 チェック④
許容高 5,000+2,550×12.5/10=8,187.5
樋先高 6,055+100+(910+150+100)×3.5/10+127=6,513
余裕 1,674.5

○道路斜線 チェック①
許容高 7,935×12.5/10=9,918.75
仕上高 6,055+100+(4,550+150)×3.5/10+400=8,200
余裕 1,718.75

○道路斜線 チェック②
許容高 10,430×12.5/10=13,037.5
仕上高 6,055+100+2,730×3.5/10+4,730=11,840.5
余裕 1,197

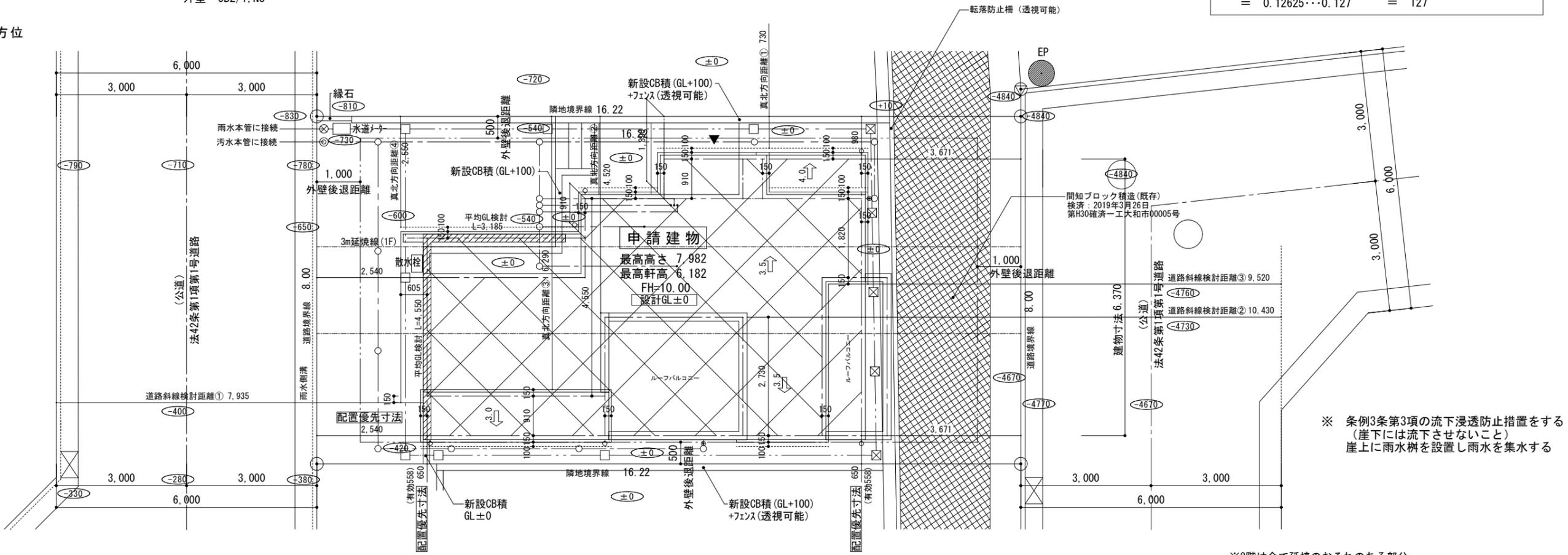
○道路斜線 チェック③
許容高 9,520×12.5/10=11,900
仕上高 6,055+100+(1,820+150)×3.5/10+4,760=11,604.5
余裕 295.5

地区計画適合内容
・緑化率 3.19% > 3%
・色彩 マンセル値 屋根 N3./0
外壁 5B2/1, N8

建物寸法 10,010

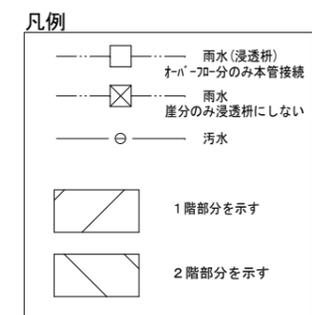
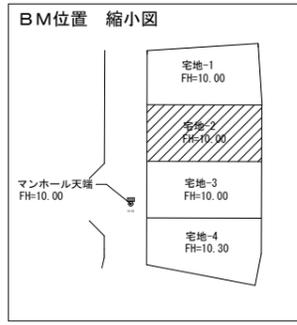
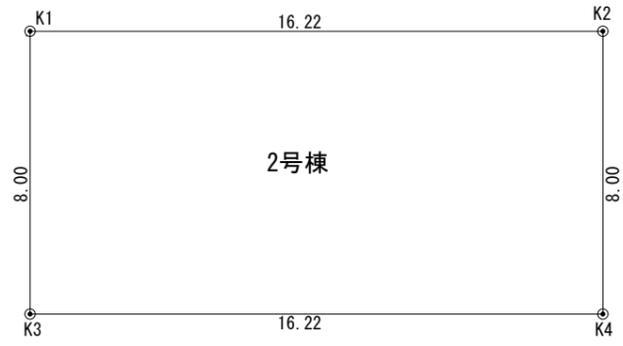
平均GL算定式

$$\frac{(0.42+0.6) \times 4.55 \times 1/2 + (0.6+0.54) \times 3.185 \times 1/2}{(10.010+6.370) \times 2} = 0.12625 \dots 0.127 = 127$$



※ 条例3条第3項の流下浸透防止措置をする
(崖下には流下させないこと)
崖上に雨水枡を設置し雨水を集水する

地番	2号棟				
点名	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$	
K1	-54805.412	-33197.817	-7.952	263989.040784	
K3	-54813.412	-33197.841	-8.048	267176.224368	
K4	-54813.460	-33181.619	7.952	-263860.234288	
K2	-54805.460	-33181.596	8.048	-267045.484608	
			倍面積	259.546256	m ²
			面積	129.7731280	m ²
			地積	129.77	m ²

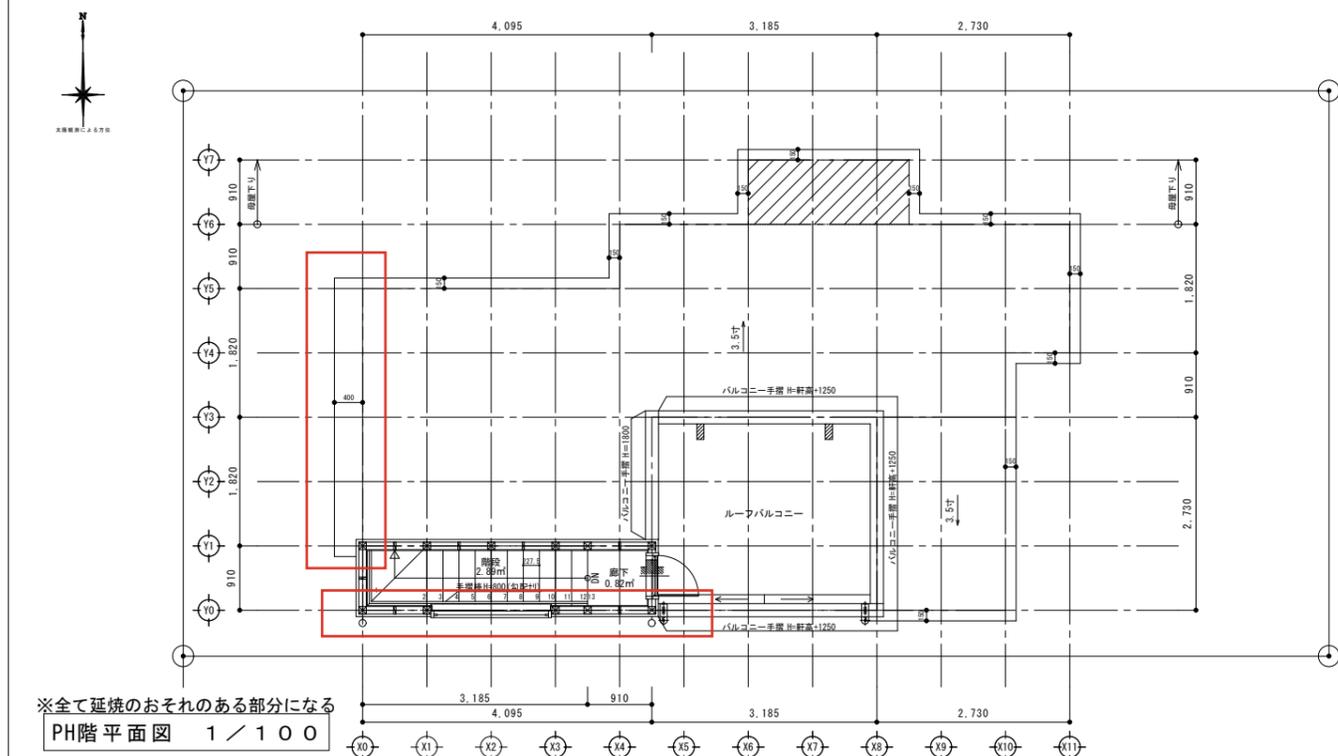
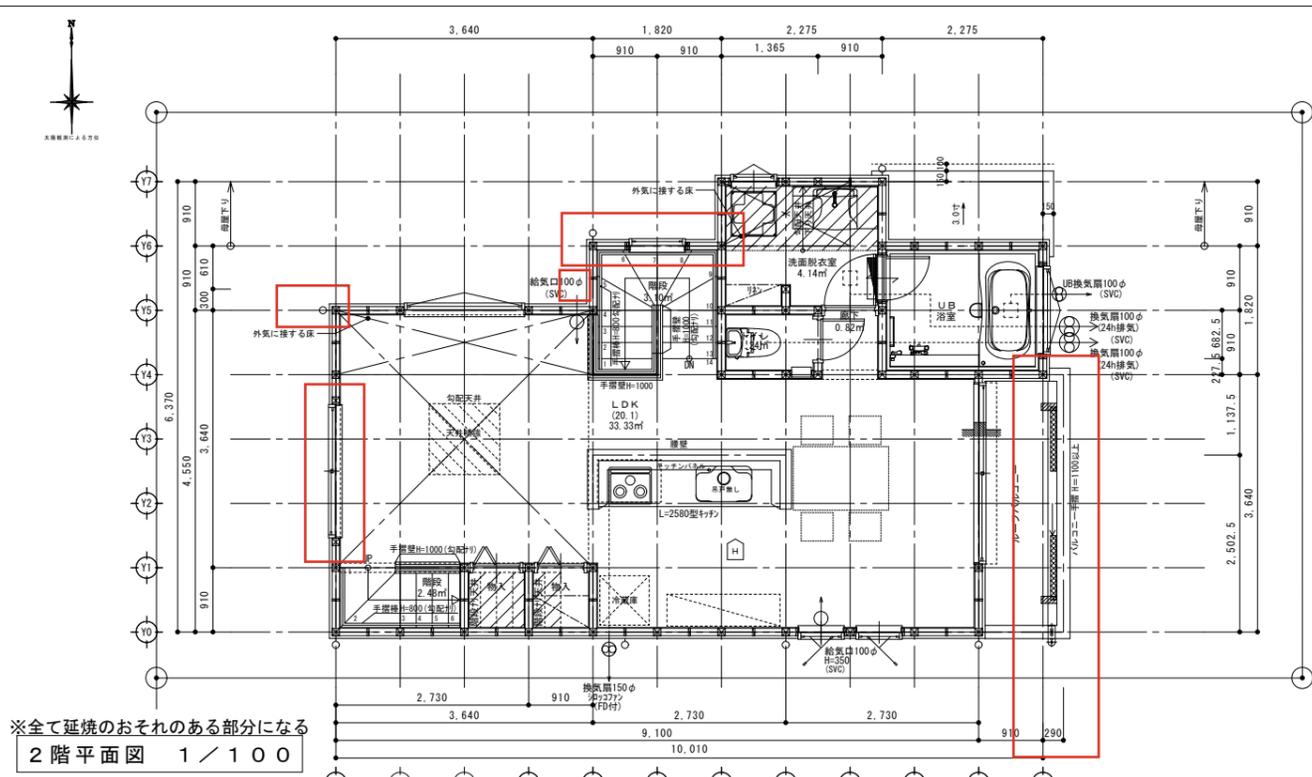
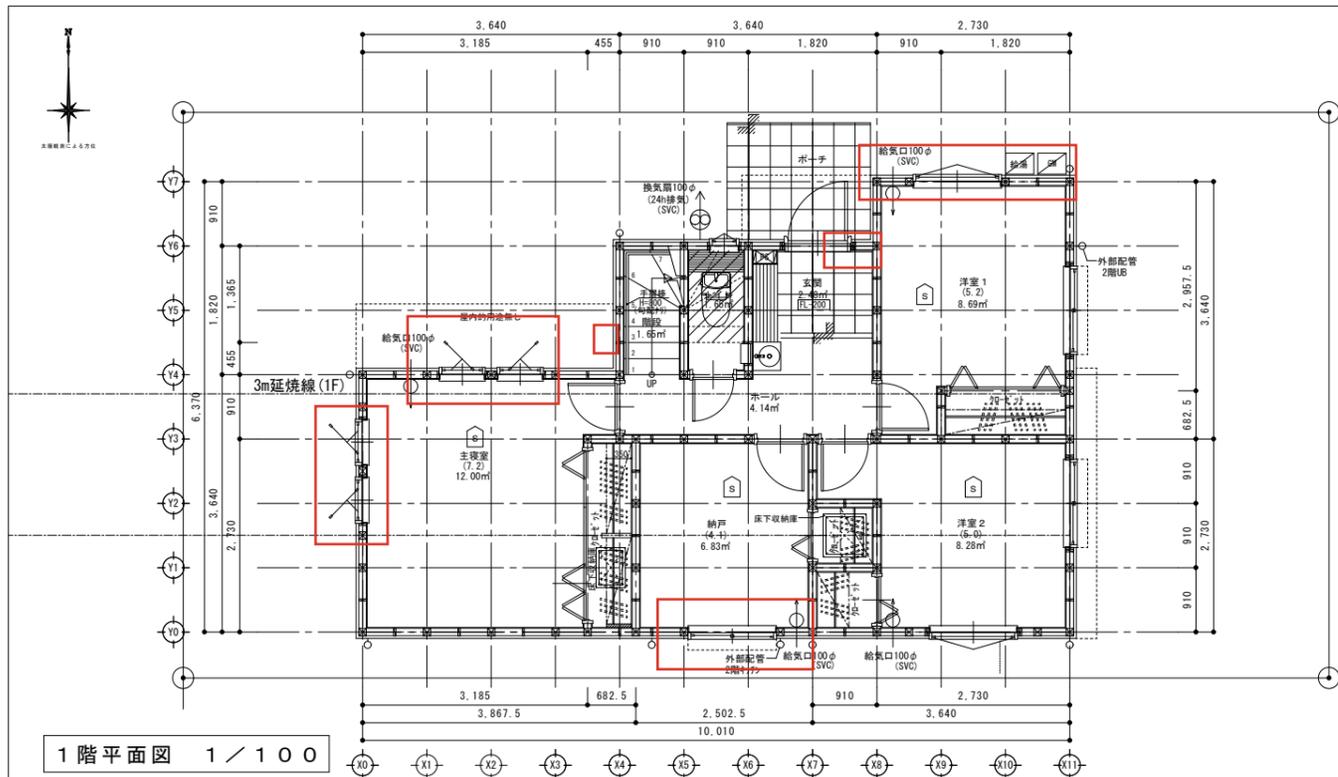


- ※2階は全て延焼のおそれのある部分
- ※境界杭 (コンクリート杭)
- ▲: 主要な出入口
- ※ 主要な出入口から道路まで敷地内通路 有効900以上確保
- ※ 平均GL算定: あり
- ※ 水道法16条に適合とする
- ※ 下水道法10条1項に適合とする
- ※ ガス事業法162条に適合とする
- ※ 既存擁壁は宅地造成時施工、又は、計画時施工。安全性を確認、支障ないものとする。
- ※ 土留は、2段以下はCB、3段以上は全て型枠CPとする
- ※ 北側斜線 : 支障なし
- ※ 道路斜線 : 支障なし
- ※ 敷地周長のみメートル(m)表記とする



リストホームズ株式会社一級建築士事務所
1級建築士登録 第331087号
荒田 康泰

設計承認	施工承認	図面変更履歴	縮尺	工事名	図面No
			1/100 1/200	大和市中鶴間 2号棟	意-1
			作図日	図面名	
			2024/5/21	配置図	



※火気使用室(LDK, 階段室, ホール)の仕上げは不燃材料(NM-8615)とする(天井・壁)
 ※コンロ周囲の構造等
 ・コンロ本体から周囲(前方・側方・後方)150mm, 上方1000mm以内は大和市火災予防条例による不燃材料で有効に仕上げをした建築物等の部分とする。
 ・レンジフード, 吊戸棚が不燃材料使用の場合, コンロゴトクよりフード等下端まで800mm以上とする。

※厨房使用室換気能力
 ・必要換気量 $V = 30KQ = 30 \times 0.93 \times 9.90 = 276.21 (m^3/h)$
 ・使用換気扇換気量: $540 (m^3/h)$
 ※7-Fの材質は鋼製, 8-Fの材質は鋼製(不燃材)スハイルが外とし, ロックル50mm巻きとする。
 ※シャッター付き又は網入りガラスにする

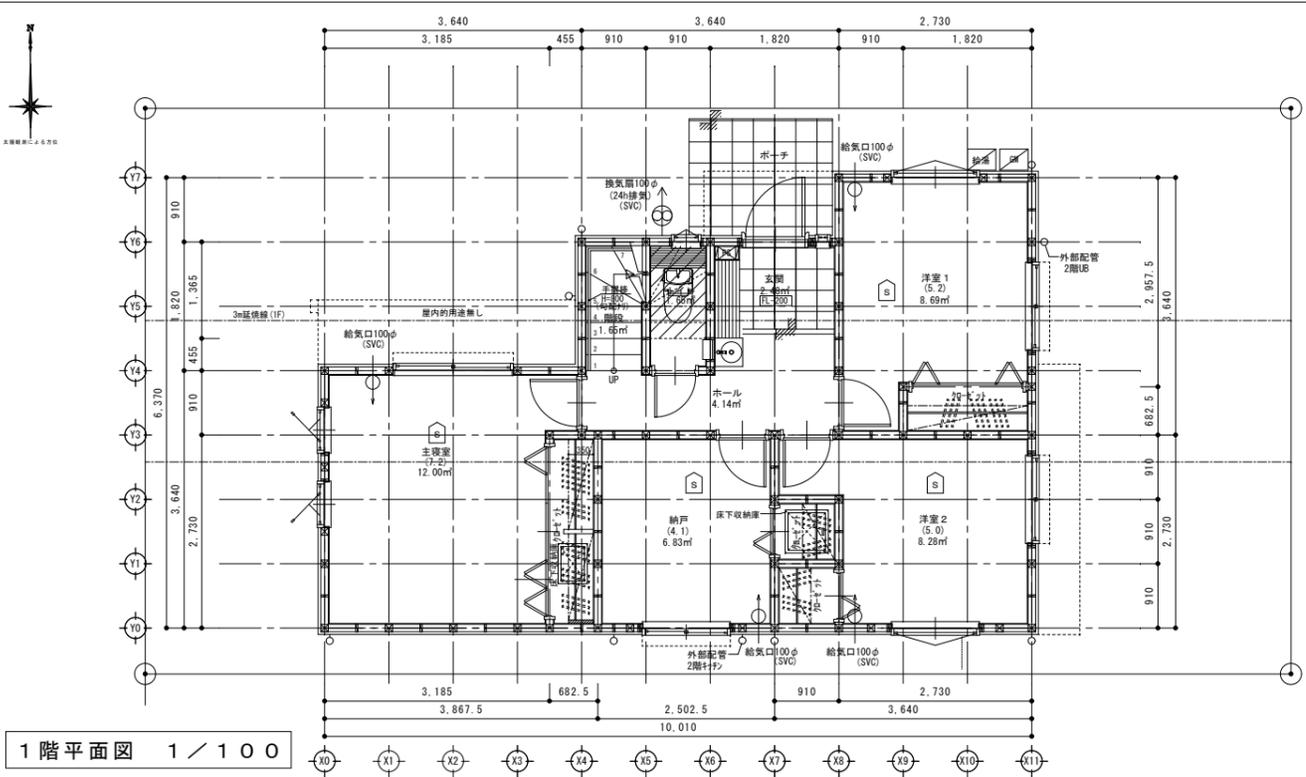
※防火設備認定番号
 単体引違窓(EB-2968, EB-2967) シャッター引違窓(EB-2706-1)
 縦すべり出し窓(EB-2176-1) すべり出し窓(EB-2205)
 高所用すべり出し窓(EB-2615-1)
 上げ下げ窓(EB-2290(1)) 内倒し窓(EB-1459)
 FIX窓(EB-2252, EB-2629)
 たてリフトFIX窓(EB-2714) 横リフトFIX窓(EB-2507)

※階段蹴上22cm以下・踏面15cm以上・有効幅75cm以上
 ※階段には手摺設置(出寸法は100mm以下)
 ※内部建具(片開き)は全てアンダーカット(1cm)とする
 ※ルーフトバルコニー FRP防水防火使用(DR-1552) AICA: ジョイエ-FRP防水工法
 ※各部屋の入口は段差のないものとする
 ※床下収納庫は床下点検口を兼ねる
 ※小屋裏利用はなしとする

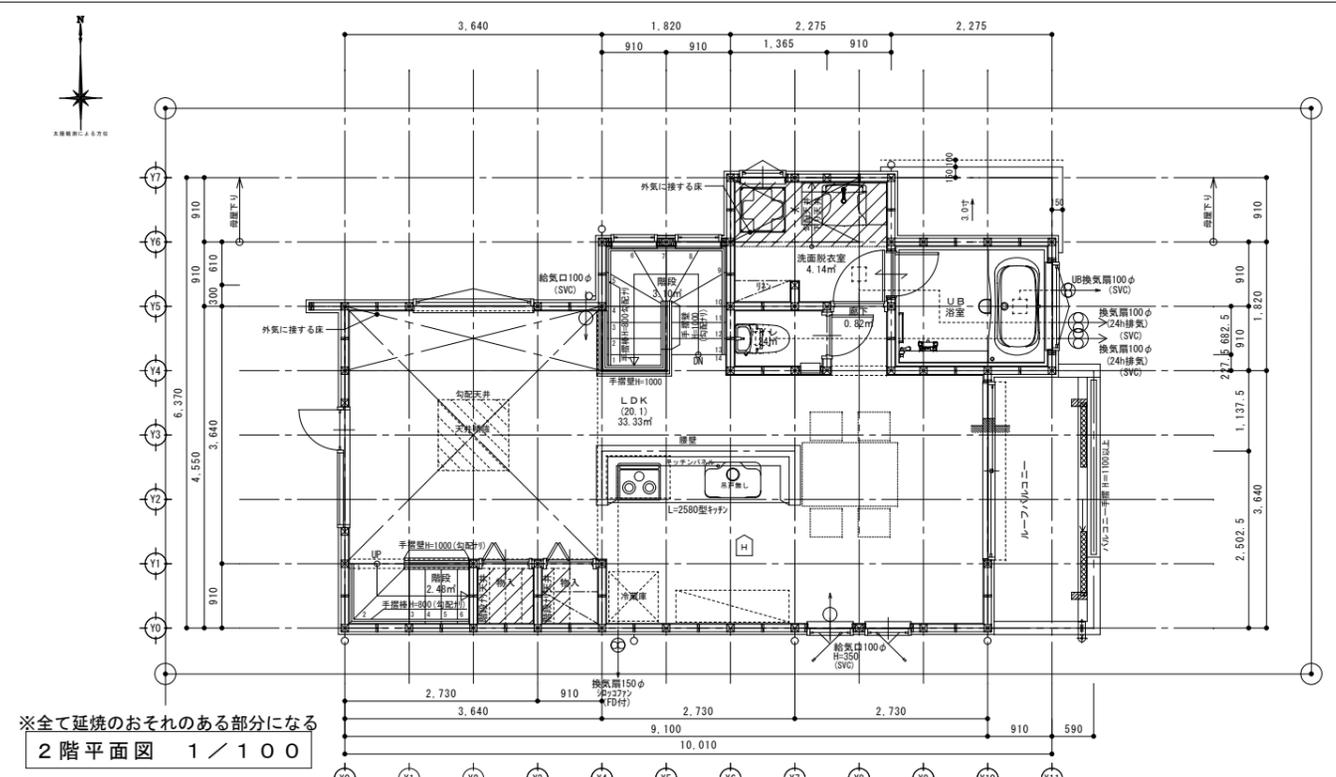
※延焼線内のφ100の換気機は防火覆い付とする
 ※1階CH=2400, 2階CH=2400とする
 ※小口径配管設備無し
 ※壁付けファン 比消費電力0.05
 ※潜熱回収型 給湯器(床暖房熱源含む)使用
 ※給湯器の固定方法について, 告示1447号に適合
 ※開口部は全て遮炎性能を有する防火設備である

※火災警報器(検定品)
 S 煙式センサー
 H 熱式センサー

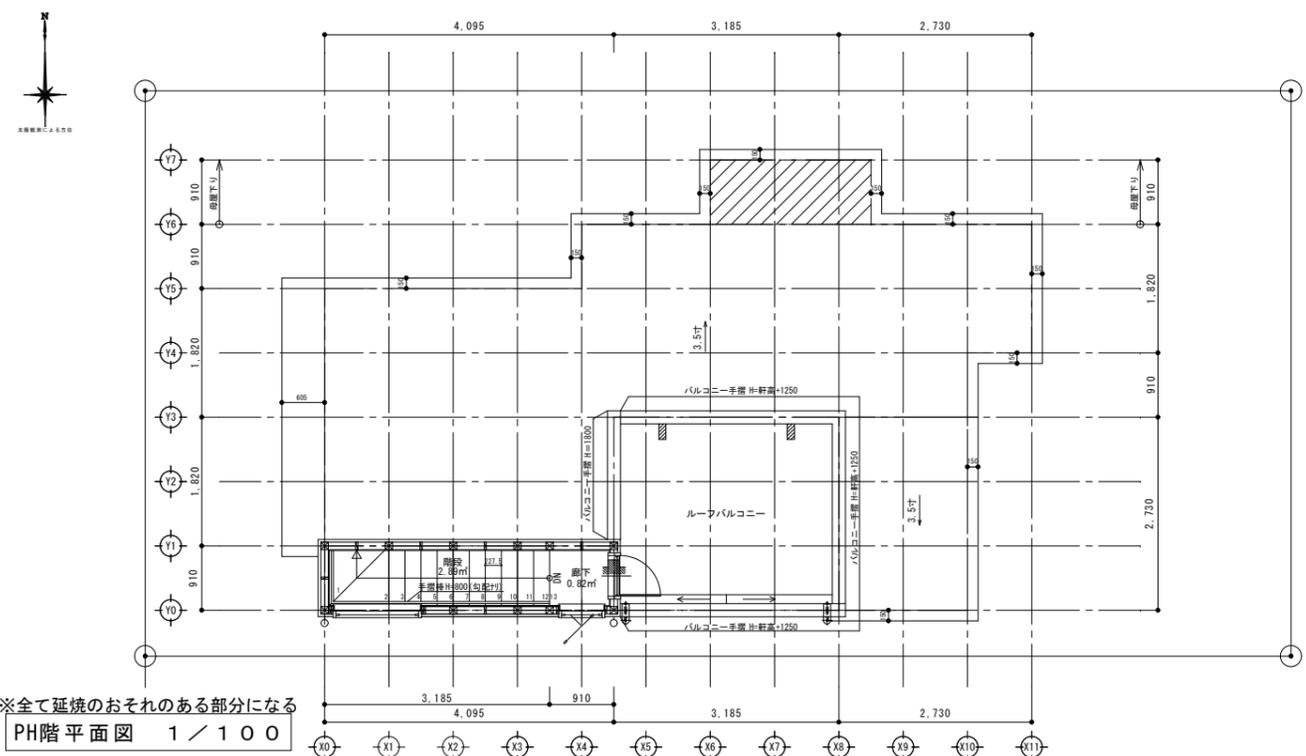
	設計承認	施工承認	図面変更履歴	縮尺	工事名	大和市中鶴間 2号棟 平面図	図面No	
				1/100				
				作図日	2024/5/21		図面名	



1階平面図 1 / 100



※全て延焼のおそれのある部分になる
2階平面図 1 / 100



※全て延焼のおそれのある部分になる
PH階平面図 1 / 100

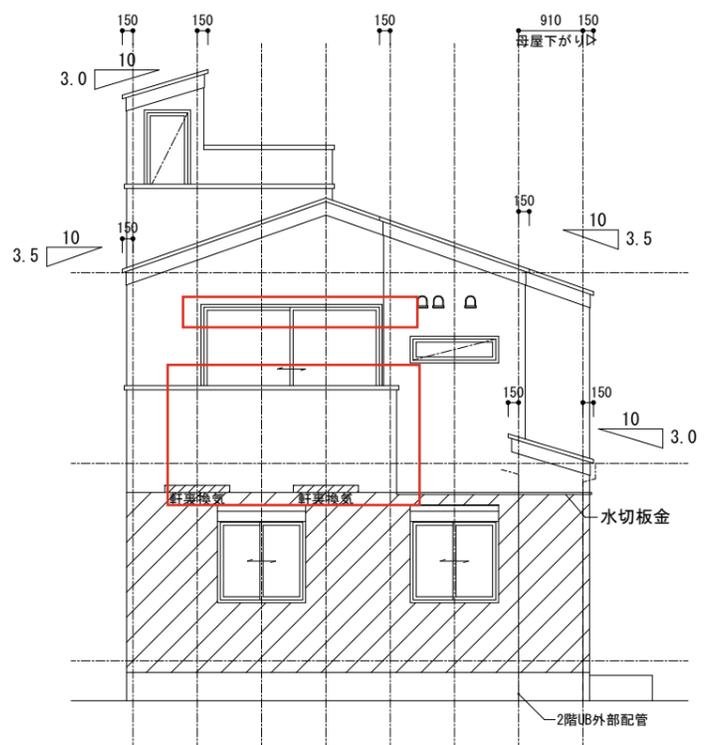
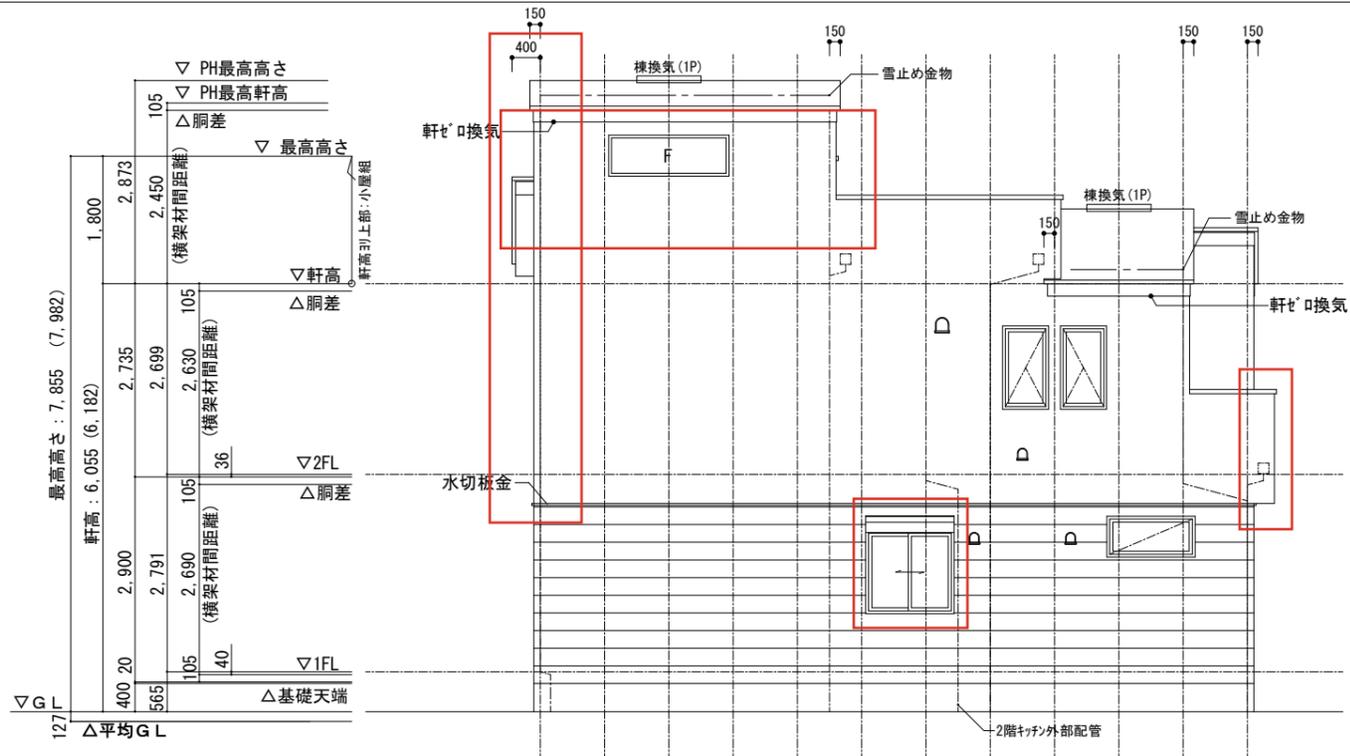
※全ての居室採光1/7、換気1/20検討済

特記	※火気使用室(LDK, 階段室, ホール)の仕上げは不燃材料(NM-8615)とする(天井・壁)	※コンロ周囲の構造等 ・コンロ本体から周囲(前方・側方・後方)150mm、上方1000mm以内は大和市火災予防条例による不燃材料で有効に仕上げをした建築物等の部分とする。 ・レンジフード、吊戸棚が不燃材料使用の場合、コンロゴトクよりフード等下端まで800mm以上とする。	※厨房使用室換気能力 ・必要換気量 $V = 30KQ = 30 \times 0.93 \times 9.90 = 276.21 (m^3/h)$ ・使用換気扇換気量: $540 (m^3/h)$ ※7-Fの材質は鋼製、8-Fの材質は鋼製(不燃材)スハイルが7-F外とし、ロックル50mm巻きとする。 ※シャッター付き又は網入りガラスにする	※防火設備認定番号 単体引違窓(EB-2968, EB-2967) シャッター引違窓(EB-2706-1) 縦すべり出し窓(EB-2176-1) すべり出し窓(EB-2205) 高所用すべり出し窓(EB-2615-1) 上げ下げ窓(EB-2290(1)) 内倒し窓(EB-1459) FIX窓(EB-2252, EB-2629) たてリフトFIX窓(EB-2714) 横リフトFIX窓(EB-2507)	※階段蹴上22cm以下・踏面15cm以上・有効幅75cm以上 ※階段には手摺設置(出寸法は100mm以下) ※内部建具(片開き)は全てアングーカット(1cm)とする ※ルーバー FRP防水防火使用(DR-1552) AICA:ジヨイエ-FRP防水工法 ※各部屋の入口は段差のないものとする ※床下収納庫は床下点検口を兼ねる ※小屋裏利用はなしとする	※延焼線内のφ100の換気機は防火覆い付とする ※1階CH=2400, 2階CH=2400とする ※小口径配管設備無し ※壁付けファン 比消費電力0.05 ※潜熱回収型 給湯器(床暖房熱源含む)使用 ※給湯器の固定方法について、告示1447号に適合 ※開口部は全て遮炎性能を有する防火設備である	凡例 ☑ 煙式センサー ☑ 熱式センサー
	設計承認	施工承認	図面変更履歴	縮尺 1/100	工事名 大和市中鶴間 2号棟	図面No	

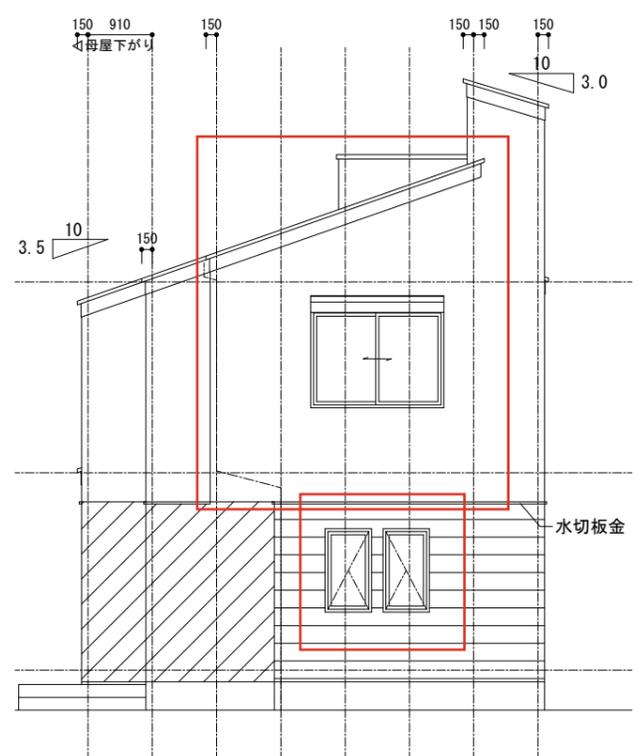
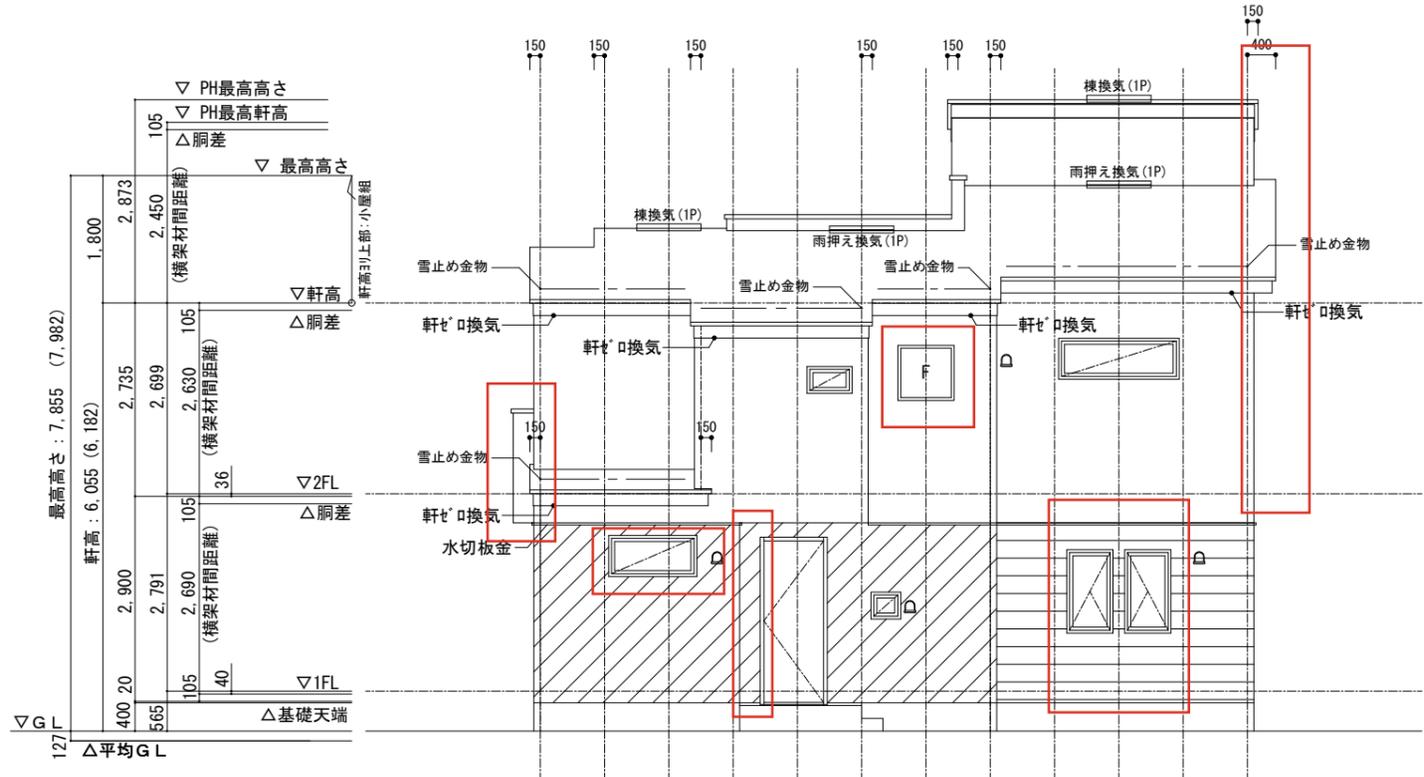


リストホームズ株式会社一級建築士事務所
1級建築士登録 第331087号
荒田 康泰

縮尺	1/100	工事名	大和市中鶴間 2号棟
作図日	2024/5/21	図面名	平面図



: アクセント①
 : アクセント②



設計承認	施工承認	図面変更履歴

縮尺	工事名	図面No
1/100	大和市下鶴間 2号棟	意-4
作図日	図面名	
2024/3/28	立面図	

